

養老公園で見る初日の出

1月1日(水・祝)、養老公園芝生広場に、初日の出を見るため町内外から約900人が集まりました。

当日は、まだ薄暗いうちから人が集まり始め、ふるまわれた豚汁やコーヒーを飲み、体を温めながら日の出を待ちました。そして、日の出時刻が近づくと、東の空がどんどんオレンジ色に染まっていき、太陽が顔を出すと、集まった人々から拍手と歓声が上がっていました。

好天にも恵まれ、素晴らしい初日の出を見ることができました。



初日の出と養老公園に集まった人々

ご寄附ありがとうございました

「養老初日の出を見る会」から、地域振興事業に対し、13,493円の寄附をいただきました。

人権擁護推進大会を開催



清原隆宣さんによる講演の様子

12月7日(土)、町民会館にて人権擁護推進大会が開催されました。

平成28年に「部落差別解消推進法」が公布・施行されましたが、現在も部落差別が人権問題として存在しています。この大会は、こうした不当な差別の解消と、人権意識の向上を目的とし、第一部では、町内小中学生による人権に関する意見発表と町人権擁護委員を紹介、第二部では、講師に清原隆宣さんを迎え、「人の世に熱と光を！」という演題で講演が行われ、人権問題について意識を見つめ直す機会となりました。

ケーキ作りに挑戦

12月22日(日)、町中央公民館にて、町内の5歳児から小学生までの子どもと保護者25組が参加し、ケーキ作りが行われました。この催しは、養老地区更生保護女性会主催のもと、子どもと保護者が共同で物事に取り組むことにより、きずなを深め、子どもの健やかな成長を促すことにつなげることを目的として開催されました。

同会の田中とも子会長は「近年、家庭の連携が変わりつつある中、とてもほほえましい光景をかいま見ることができ、これからもこのような行事を多くの家庭に提供したい。」と活動にかける思いを話していました。



ケーキ作りの様子